

大分県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成22年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1 位 物 質	2 位 物 質	3 位 物 質
1	大分市	563,801	ヒドラジン 190,900	砒素及びその無機化合物 69,000	セレン及びその化合物 54,000
2	別府市	205,492	砒素及びその無機化合物 180,000	ほう素化合物 18,064	ふっ化水素及びその水溶性塩 4,300
3	日田市	33,758	セレン及びその化合物 5,760	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 5,720	クロム及び3価クロム化合物 5,624
4	佐伯市	11,485	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 2,806	ポリ塩化ビフェニル類 1,600	水銀及びその化合物 1,400
5	速見郡 日出町	9,471	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 2,400	6価クロム化合物 1,200	水銀及びその化合物 1,200
6	国東市	7,185	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 1,564	6価クロム化合物 780	ジクロロメタン 605
7	臼杵市	6,663	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 1,684	水銀及びその化合物 800	ポリ塩化ビフェニル類 800
8	津久見 市	5,338	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 1,100	水銀及びその化合物 600	ポリ塩化ビフェニル類 600